

| | | | |
|----------|--|-----|--|
| 科目 | 論理学 (Logic) | | |
| 担当教員 | 本田 敏雄 | | |
| 対象学年等 | 電子工学科・3年・後期・必修・1単位 (学修単位I) | | |
| 学習・教育目標 | 工学複合プログラム | - | JABEE基準1(1) - |
| 授業の概要と方針 | 論理学は、全ての学問のオルガンであり、基礎である。その入門的な知識を持ち、論理的な思考に習熟する。 | | |
| | 到達目標 | 達成度 | 到達目標毎の評価方法と基準 |
| 1 | 論理学の法則が、各自の思考過程に常に働いていることを身をもって理解する。 | | 基本的な論理法則が理解できていることは、各回の試験問題が解けるための前提である。 |
| 2 | 論理法則の理解と習熟を深め、学問諸分野において基礎となる推理の能力を高める。 | | クラス論理による推理能力は中間試験で、命題論理による推理能力は、定期試験で評価する。 |
| 3 | クラス論理学により、命題を記号化し、推理できるようになる。 | | クラス論理による、命題表現、それに基づく推理問題が解けるかどうかを中間試験で評価する |
| 4 | 命題論理学による命題の記号化と命題計算が自由にできるようになる。 | | 命題論理による、命題の記号化、それに基づく推理問題が解けるかどうかを定期試験で評価する。 |
| 5 | 形式的証明ができるようになることから、日常生活でも思考の論理性を発揮出来るようになる。 | | 定期試験で、評価する。 |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 総合評価 | 成績は、試験100%として評価する。 | | |
| テキスト | 「論理学入門」：近藤洋逸（岩波書店） | | |
| 参考書 | 「論理トレーニング」：矢野茂樹（産業図書） 「論理学」：矢野茂樹（東京大学出版会） 「詭弁論理学」：野崎昭弘（中公新書） | | |
| 関連科目 | 現代思想文化論 哲学特講 | | |
| 履修上の注意事項 | | | |

